教員が研究の楽しさを語る

第214回(1/22)井川 智子先生推薦

ブックガイド

※掲載されている本はL棟2階　あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book1

動植物の受精学：共通機構と多様性

著者：澤田均編

出版：化学同人, 2014.4

コメント：受精をコントロールするタンパク質には、生物種を超えて共通の機能としてはたらくもの、あるいは生物種ごとに特有のものがある。本書は受精という生命の根源をもたらす現象について、動植物で発見されている受精因子の機能と、生物種横断的な共通原理についてまとめられている。